

第28回 国際経済政策研究センターシンポジウム
第28回 キタン国際学術シンポジウム

アベノミクスで 日本経済は復活するか

2014年1月30日(木) 13:15～17:00 (12:50開場)

名古屋大学野依記念学術交流館カンファレンスホール

主催 名古屋大学大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センター
一般社団法人キタン会

定員 150名 (参加無料)

開会挨拶
13:15

名古屋大学理事・副総長 鮎京正訓
経済学研究科長 木村彰吾

第一講演
13:30～14:15

宮尾龍蔵氏 (日本銀行政策委員会審議委員)
最近のわが国の経済・物価情勢

第二講演
14:15～15:00

Mark Spiegel氏 (Director, Center for Pacific Basin Studies, Federal Reserve Bank of San Francisco) (逐次通訳付き)
Abenomics from a US Perspective

15:00～15:15 休憩

第三講演
15:15～16:00

Huh Chan-Guk氏 (Professor, Chungnam National University, Korea) (逐次通訳付き)
Abenomics and Northeast Asia Neighbors

第四講演
16:00～16:45

福田慎一氏 (東京大学大学院経済学研究科教授)
アベノミクスと日本経済：異次元の政策は何をもたらしたか

まとめ
16:45～17:00

家森信善 (名古屋大学大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センター・センター長)

(注)講師及びタイトルは、変更になることがあります。

◎お申込み・お問合せ

名古屋大学大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センター

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 TEL 052-789-4945・2361 FAX 052-789-4942

HP <http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/erc/> **メール** erc-info@soec.nagoya-u.ac.jp